

2004年3月期
第3四半期説明会

2004年2月10日
ヤマハ株式会社

3Q決算の概要



- 3Q売上高は、楽器、AVが計画割れとなり、中間期発表時（11/10）の前回予想計画に対し減収
一方、対前年同期との比較では半導体の大幅増収に加え、楽器、AVも実質増収となり、全体では、約4%の増収
- 営業利益は、ほぼ全セグメントで前回予想時の3Q計画及び前年同期実績に対し増益
- ユーロ売り予約によるヘッジ実施により、3Q計画に対し約8億円の為替益
- 3Q末在庫は、楽器、AVが計画比、若干増加の水準。
但し、前年3Q末との比較では、約100億円の減少
- 3Q末での実質有利子負債は、409億円

04/3期3Q 業績概要



➤ 3Q業績は計画に対し減収増益

(億円)

	3Q実績	対 計画	対 前年同期
売上高	1,491		
営業利益 (営業利益率)	187 (12.5%)		
経常利益 (経常利益率)	215 (14.4%)		
当期利益 (当期利益率)	195 (13.1%)		

為替レート		3 Q	計画	前年同期
売上高	US\$	109	110	123
	EUR	129	125	123
利益	US\$	110	110	123
	EUR	130	125	117

04/3期3Q 事業別売上高



➤ 3Q売上高は対計画減収、対前年実績増収

(億円)

	3Q 実績	対計画		対前年同期	
		為替影響	実質+/ ▲	為替影響	実質+/ ▲
楽 器	787	▲2		▲22	
A V ・ I T	248	+3		▲3	
リ ビ ン グ	120				
電子機器・金属	221				
レクリエーション	47				
そ の 他	67				
計	1,491	+1		▲25	

* 実質+/**▲**は為替影響を除いた対計画及び対前年同期実績との増減傾向

04/3期3Q 事業別営業利益



➤ 3Q利益は概ね計画、前年実績に対し増益

(億円)

	3Q 実績	対計画		対前年同期	
		為替影響	実質+/ ▲	為替影響	実質+/ ▲
楽 器	55	+5		+3	
A V ・ I T	32	+3		+11	
リ ビ ン グ	6				
電子機器・金属	96				
レクリエーション	▲ 3				
そ の 他	1				
計	187	+8		+14	

* 実質+/**▲**は為替影響を除いた対計画及び対前年同期実績との増減傾向

04/3期 業績予想

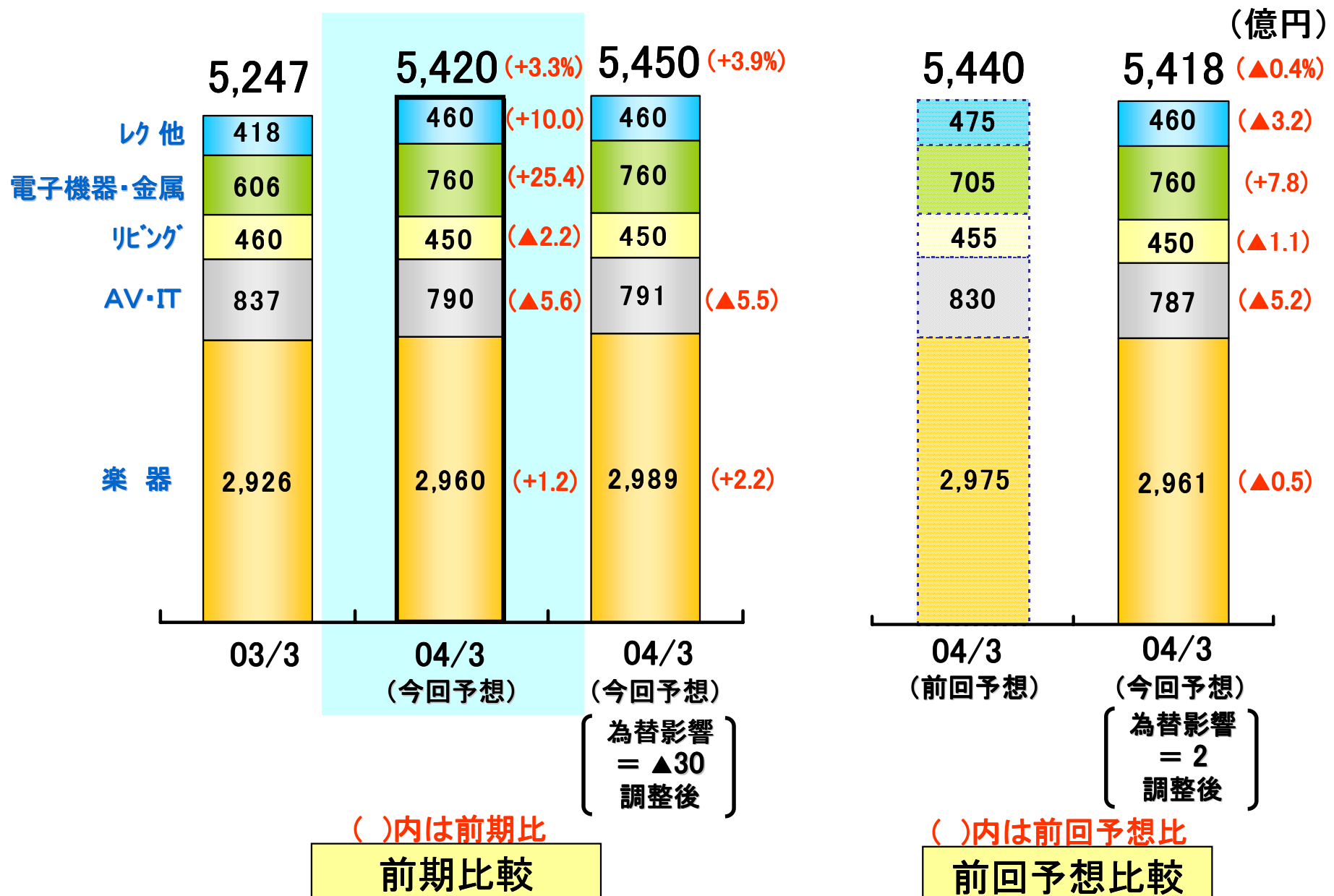


▶4Q為替レートは、US\$=110円、EUR=127円を前提 (億円)

	1Q~3Q 実績	4 Q 予想	04/3期 (今回予想)	04/3期 (前回予想)	03/3期 実績	前回予想 変化率	前年実績 変化率
売上高	4,153	1,067	5,420	5,440	5,247	▲0.4%	+3.3%
営業利益	451 (10.9%)	4 (0.4%)	455 (8.4%)	420 (7.7%)	320 (6.1%)	+8.3%	+42.2%
経常利益	512 (12.3%)	▲2 (-%)	510 (9.4%)	475 (8.7%)	338 (6.4%)	+7.4%	+50.9%
当期利益	457 (11.0%)	▲17 (-%)	440 (8.1%)	415 (7.6%)	179 (3.4%)	+6.0%	+145.8%

為替レート		1Q~3Q 実績	4 Q 予想	04/3期 (今回予想)	04/3期 (前回予想)	03/3期 実績
売上高	US\$	115	110	114	114	122
	EUR	132	127	131	130	121
利益	US\$	116	110	115	115	122
	EUR	128	127	128	126	116

通期 事業別売上高予想



通期 事業別営業利益予想



(億円)

	03/3 実績	04/3 予想	+/ \blacktriangle	為替 影響	実質 +/ \blacktriangle	前回 (11/10) 予想
楽 器	98	120	+22	+23	\blacktriangle 1	120
A V ・ I T	32	40	+8	+27	\blacktriangle 19	40
リ ビ ン グ	5	10	+5		+5	10
電子機器・金属	193	290	+97		+97	250
レクリエーション	\blacktriangle 11	\blacktriangle 10	+1		+1	\blacktriangle 5
そ の 他	4	5	+1		+1	5
計	320	455	+135	+50	+85	420

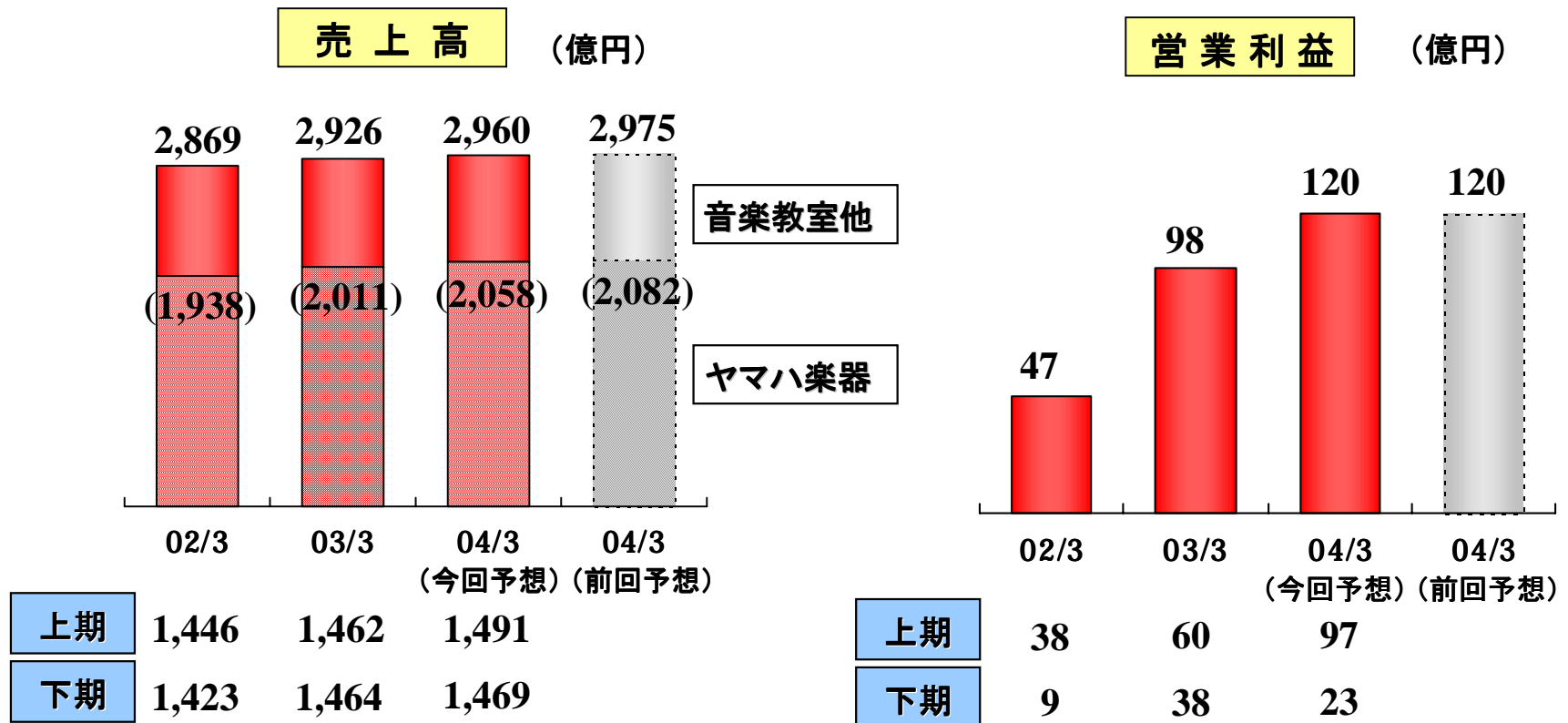
* 前回(11/10)予想との比較では、+35億円。
 うち下期での為替影響は11億円(楽器 7億円、AV・IT 4億円)
 従って、実質ベースでは前回予想に対し、24億円の増益

楽器事業



■3Qの状況

- ・3Qの実質売上は、前年同期比増収
- ・北米、欧州は低価格化の進行もあり、クリスマス商戦は期待値に届かず
- ・アジアは韓国、中近東等で伸長。中国は市場政策遅れで引き続き低迷
- ・3Q末在庫は、計画比若干の増加。但し、前年比では減少

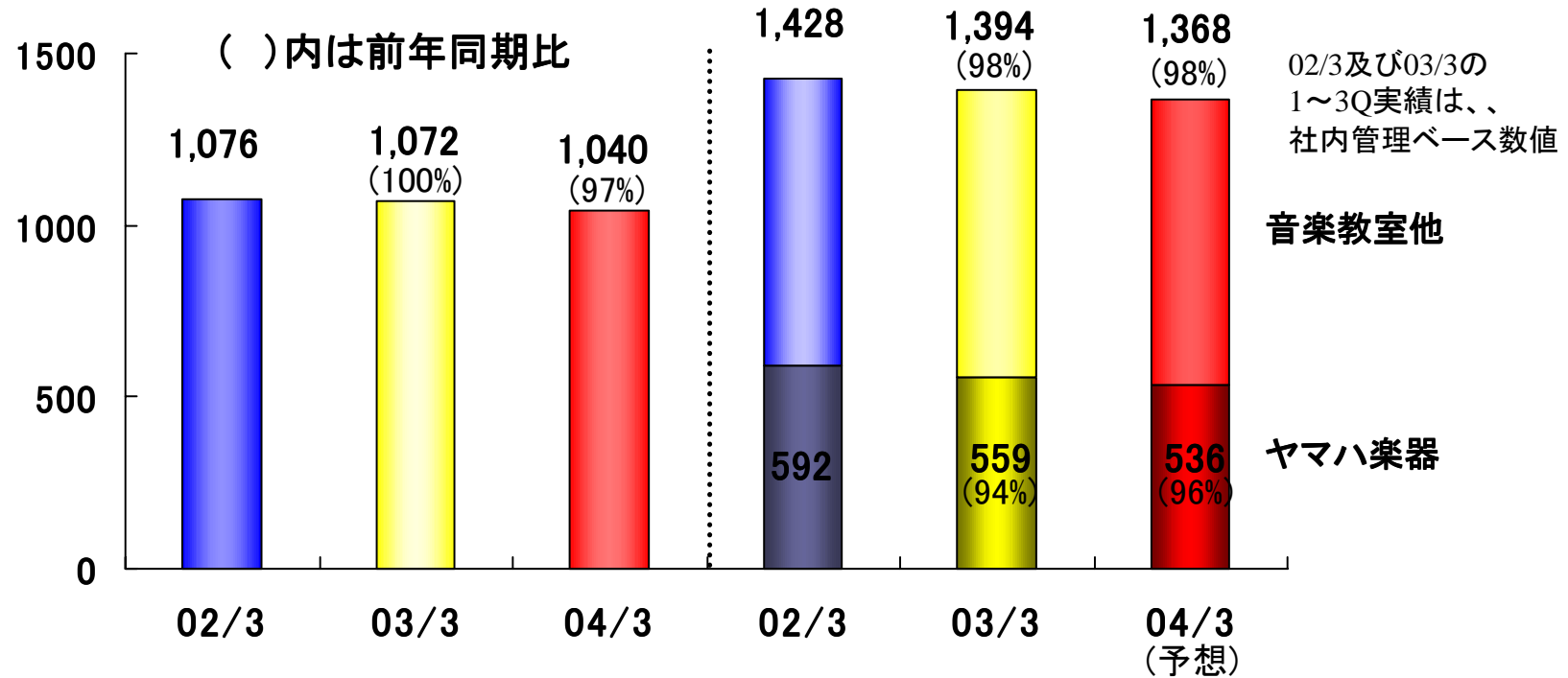


日本市場でのヤマハ楽器販売状況



1～3Qでは、モデルチェンジの端境期で、エレクトーンが前年同期比半減となったことが大きく、全体では、前年同期比3%の減少。通期では、新機能搭載のエレクトーン「STAGEA」の市場導入で挽回を期す。

(億円)



1～3Q 実績

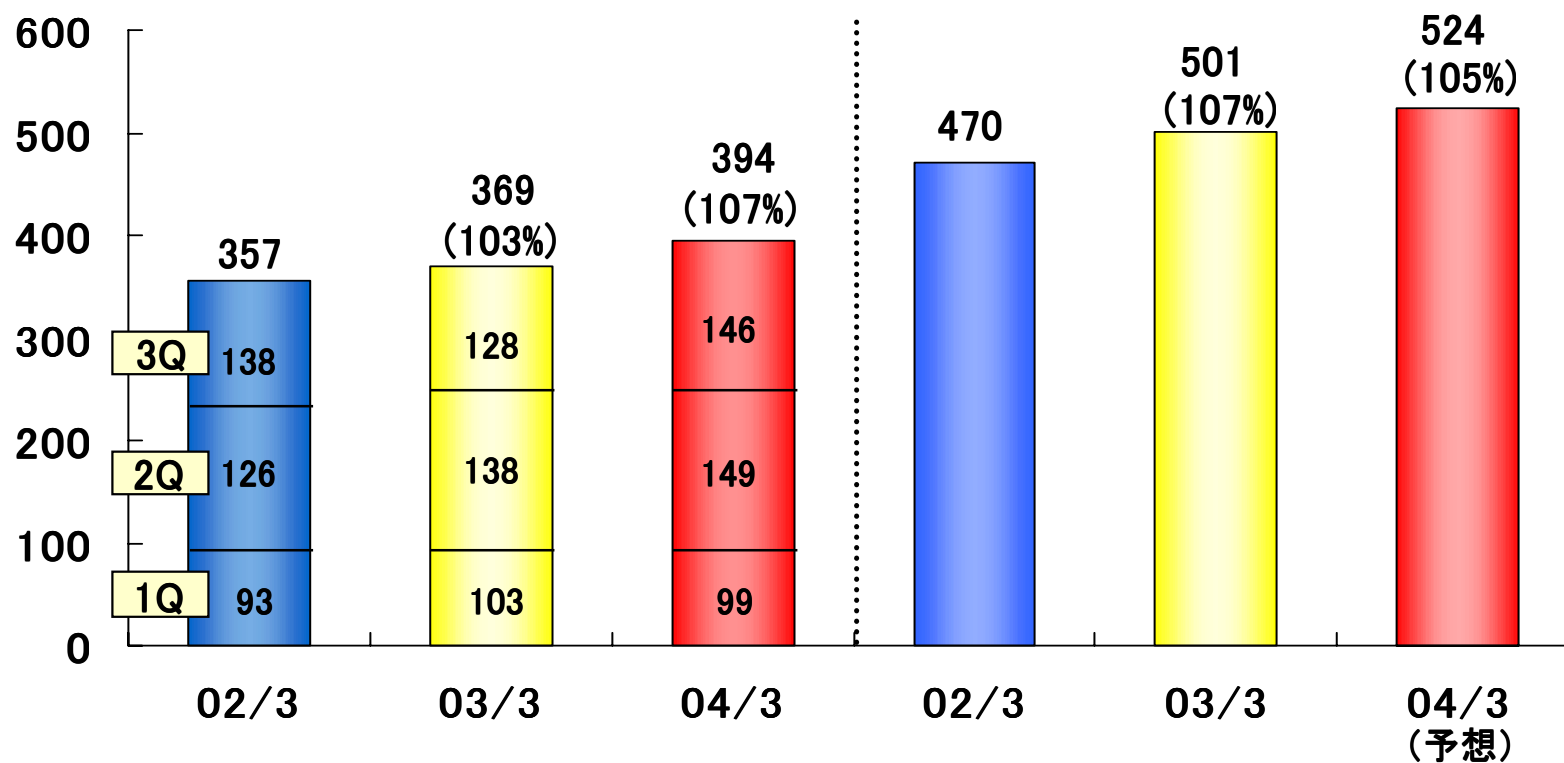
通期ベース

アメリカ市場でのヤマハ楽器販売状況



2Qで、1Q前半のマイナス分を挽回し、前年同期比増収。3Qもポータブルキーボードを中心に販売好調。ピアノの高額モデルと管楽器が苦戦。

卸金額
(百万\$)



1~3Q実績

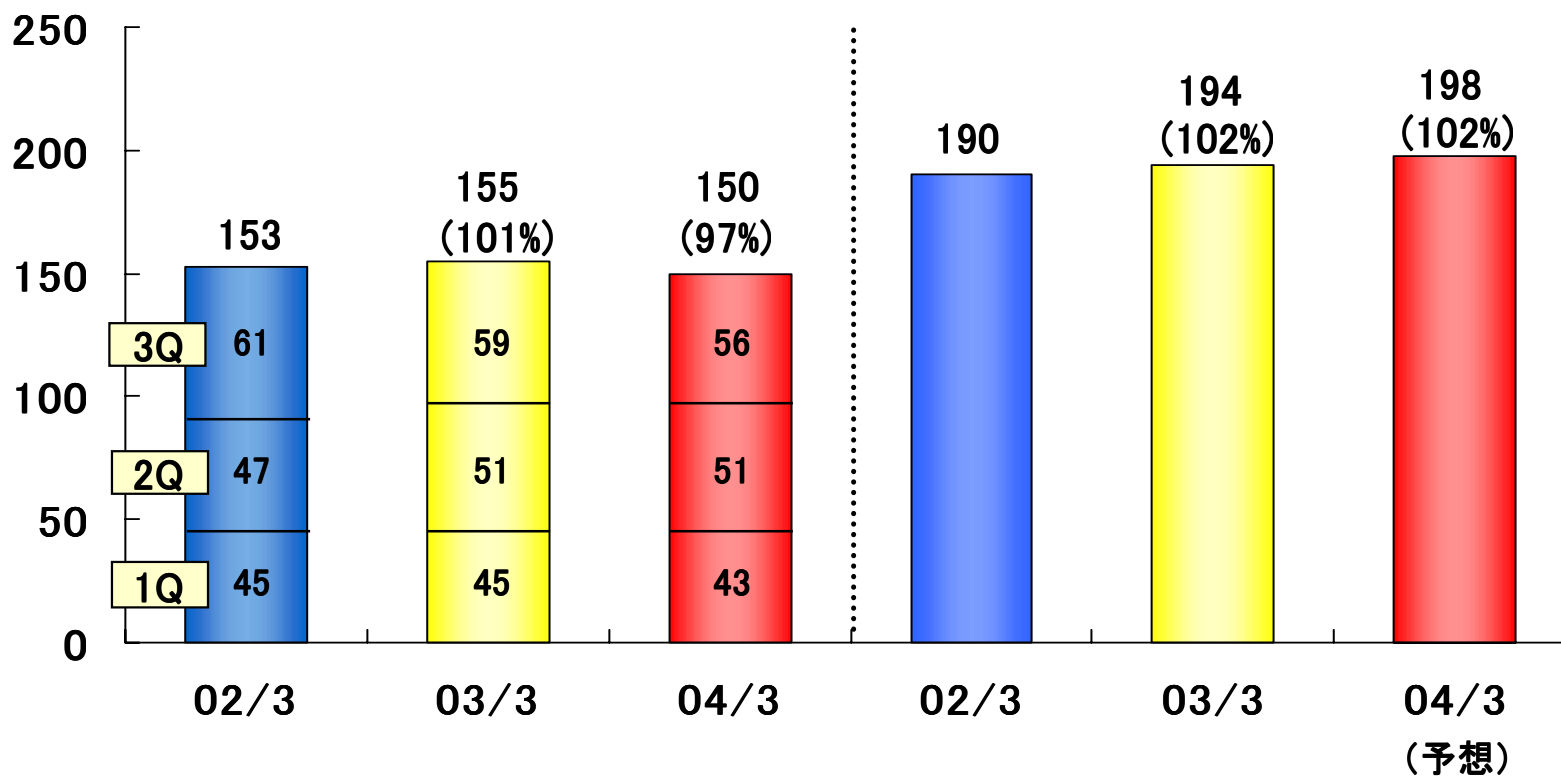
通期ベース

ドイツ市場でのヤマハ楽器販売状況



全体的に経済低迷が継続しており、小売店の財政状況が悪化する傾向。
Eコマース(インターネット販売)の影響が管楽器販売に出始めている。

卸金額
(百万EURO)



1~3 Q 実績

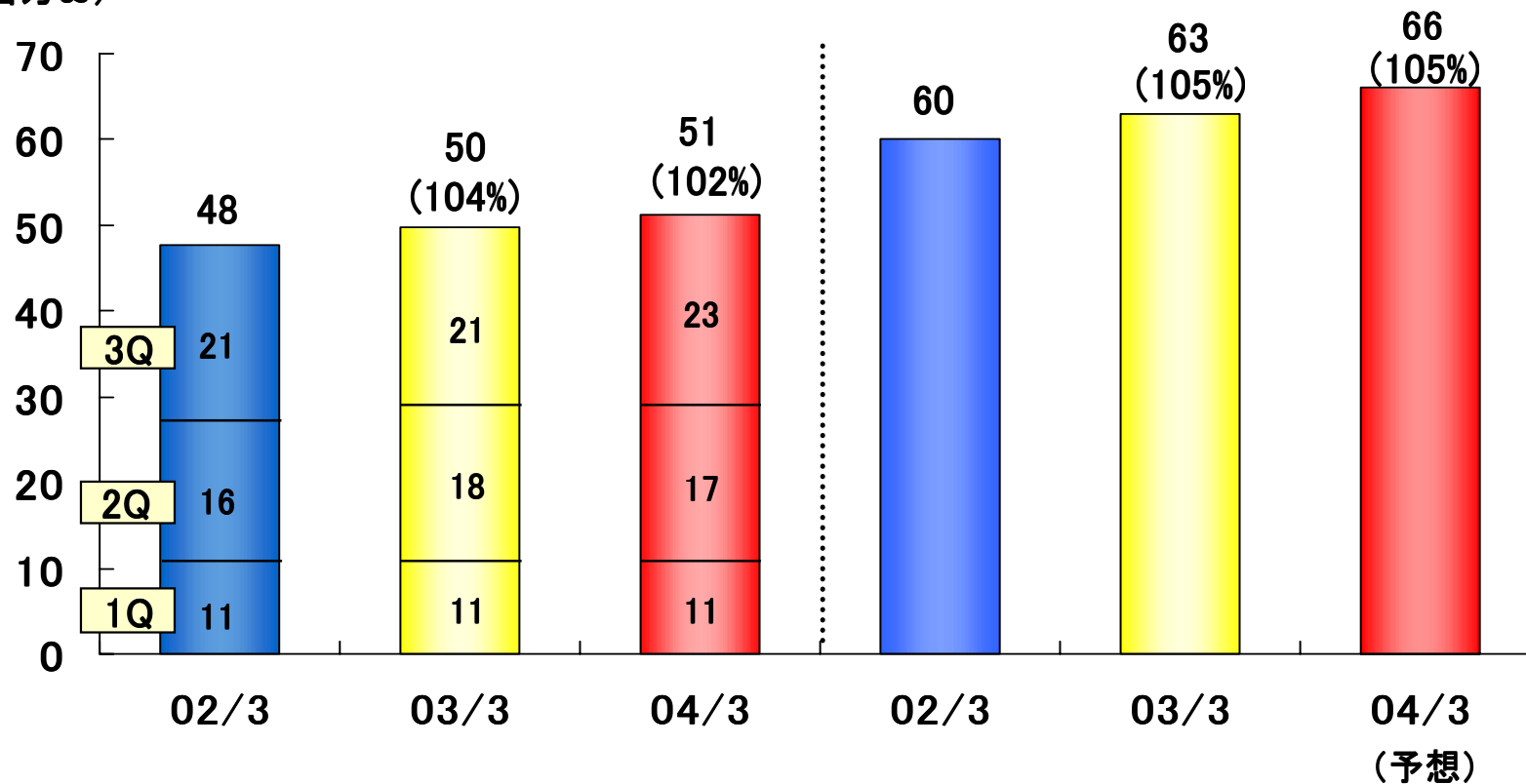
通期ベース

英国市場でのヤマハ楽器販売状況



小売消費指数が対前年7%減と景気は後退する中、低価格帯のピアノ、電子ピアノ、ポータブルキーボードが堅調だが、PA、管楽器が依然低迷。

卸金額
(百万円)

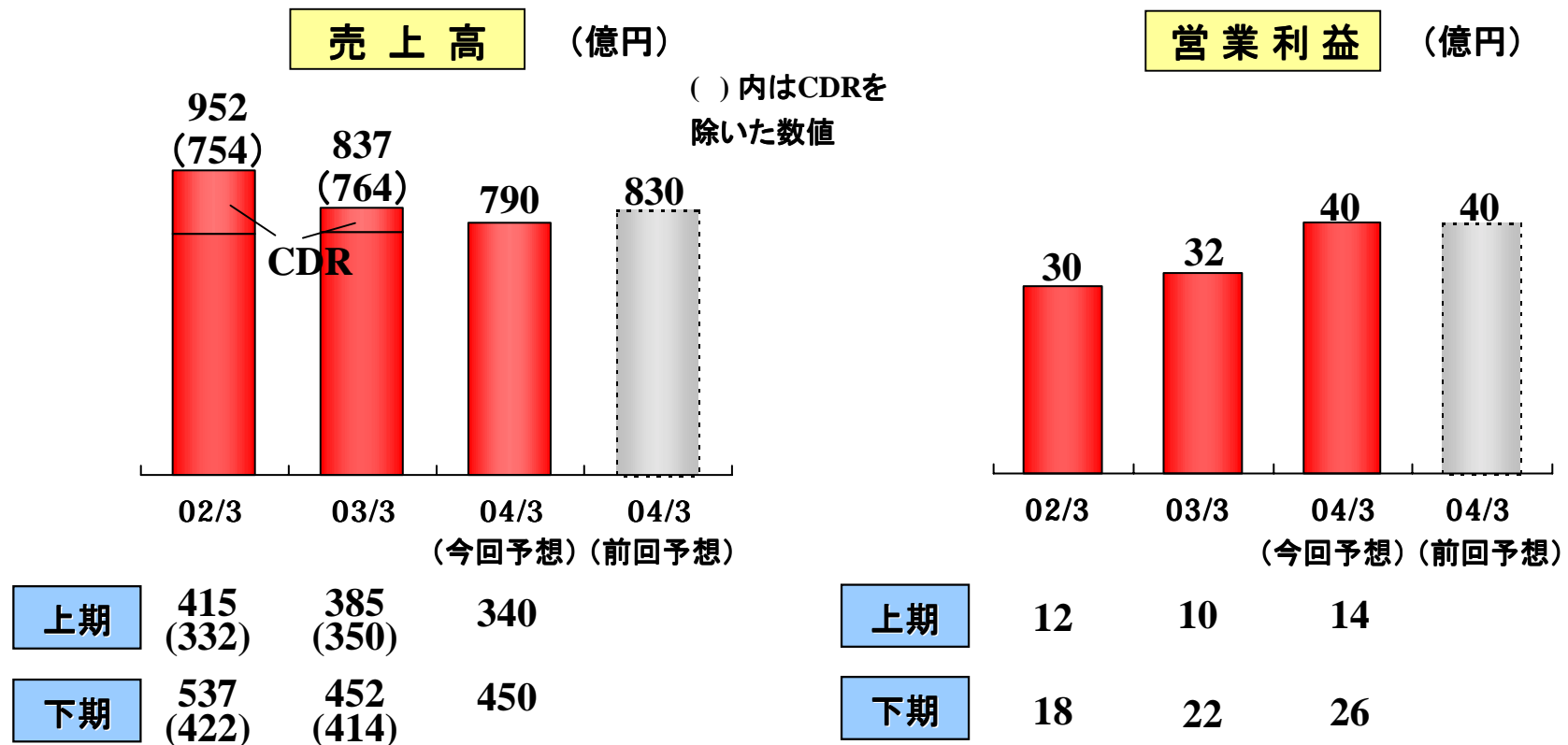


1~3Q実績

通期ベース

■3Qの状況

- ・遅れていた中高級AVレシーバーと中国製低価格システム商品の市場導入により、3Q売上は前年同期比増収。但し、計画を下回る
- ・ルーター、通信カラオケは概ね順調
- ・在庫は、計画に対し微増

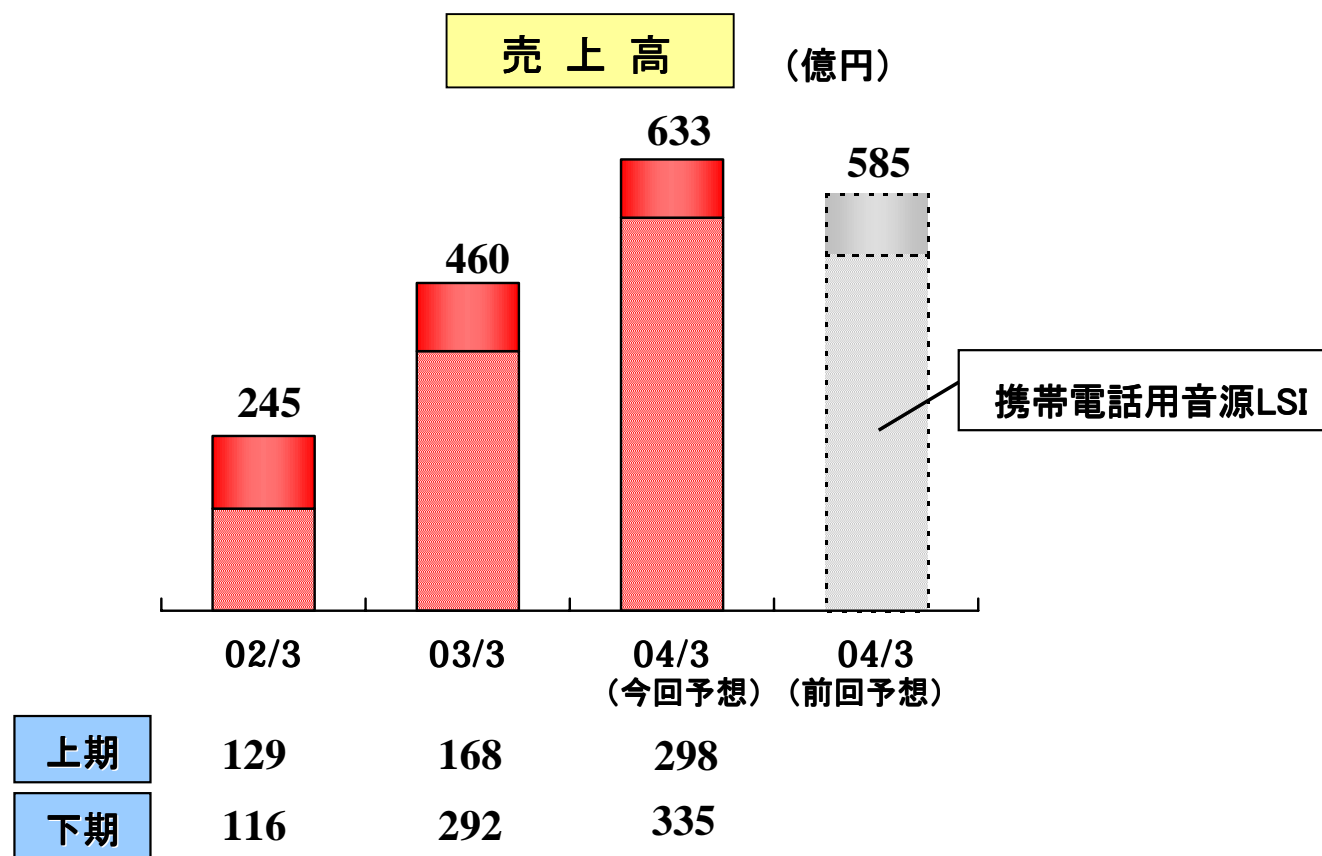


半 導 体 事 業



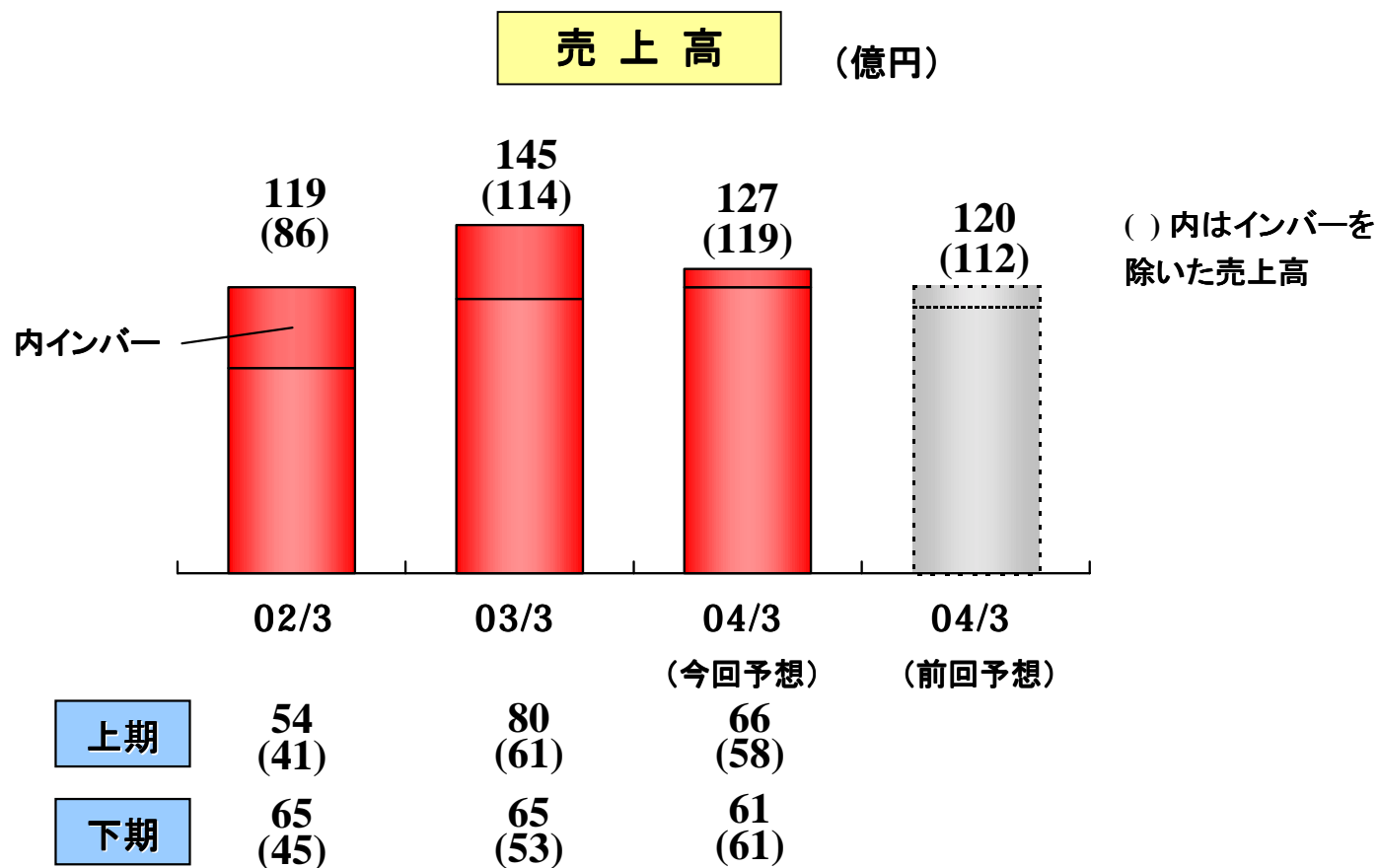
■3Qの状況

- ・携帯電話用音源LSIは、引き続き好調維持
- ・携帯用途以外の半導体は、ほぼ計画どおり



■3Qの状況

- ・好調な半導体景気に乗り、リードフレーム材は好調継続
- ・3Q末在庫は前年同期比大幅減。インバー材在庫処分完了

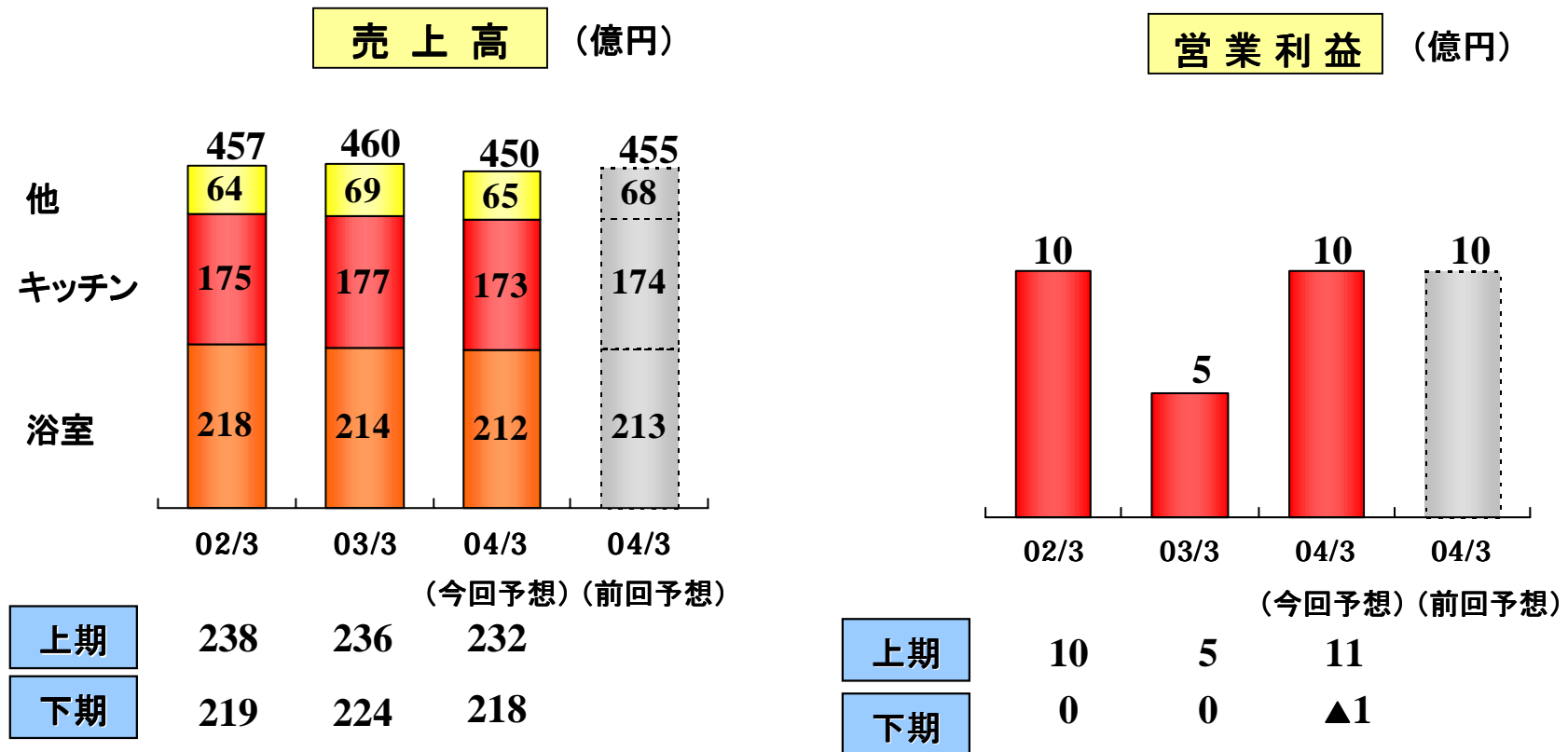


リビング事業



■3Qの状況

- ・3Q売上は、ほぼ計画に沿った状況
- ・住宅ローン減税の駆け込み受注が一巡した12月中旬以後、市況急速に悪化の兆し
- ・エア・ウォーター社との共同開発による新商品発表。発売は2月予定



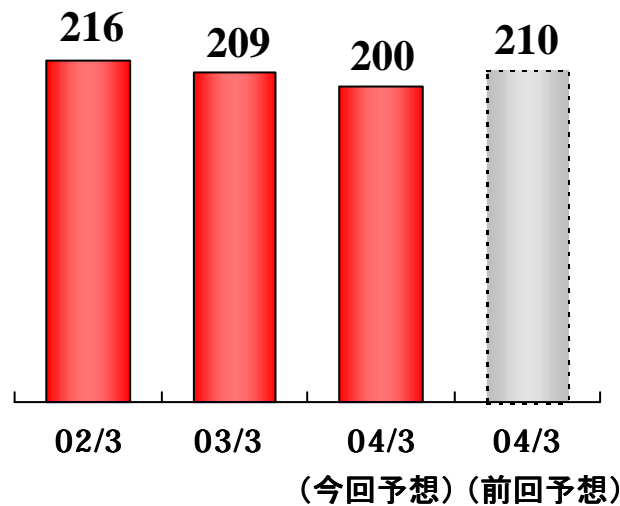
レクリエーション事業



■3Qの状況

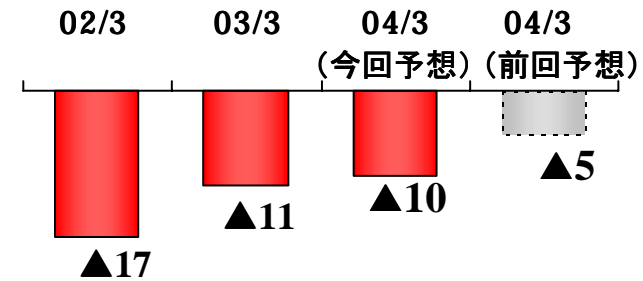
- ・集客は順調だが、単価ダウン継続
- ・キロロは、雪不足影響で売上大幅ショート
- ・合理化進み、損益は改善の方向
- ・キロロゴルフ場は予定どおり、10月末で閉鎖

売上高 (億円)



上期	108	103	103
下期	108	106	97

営業利益 (億円)



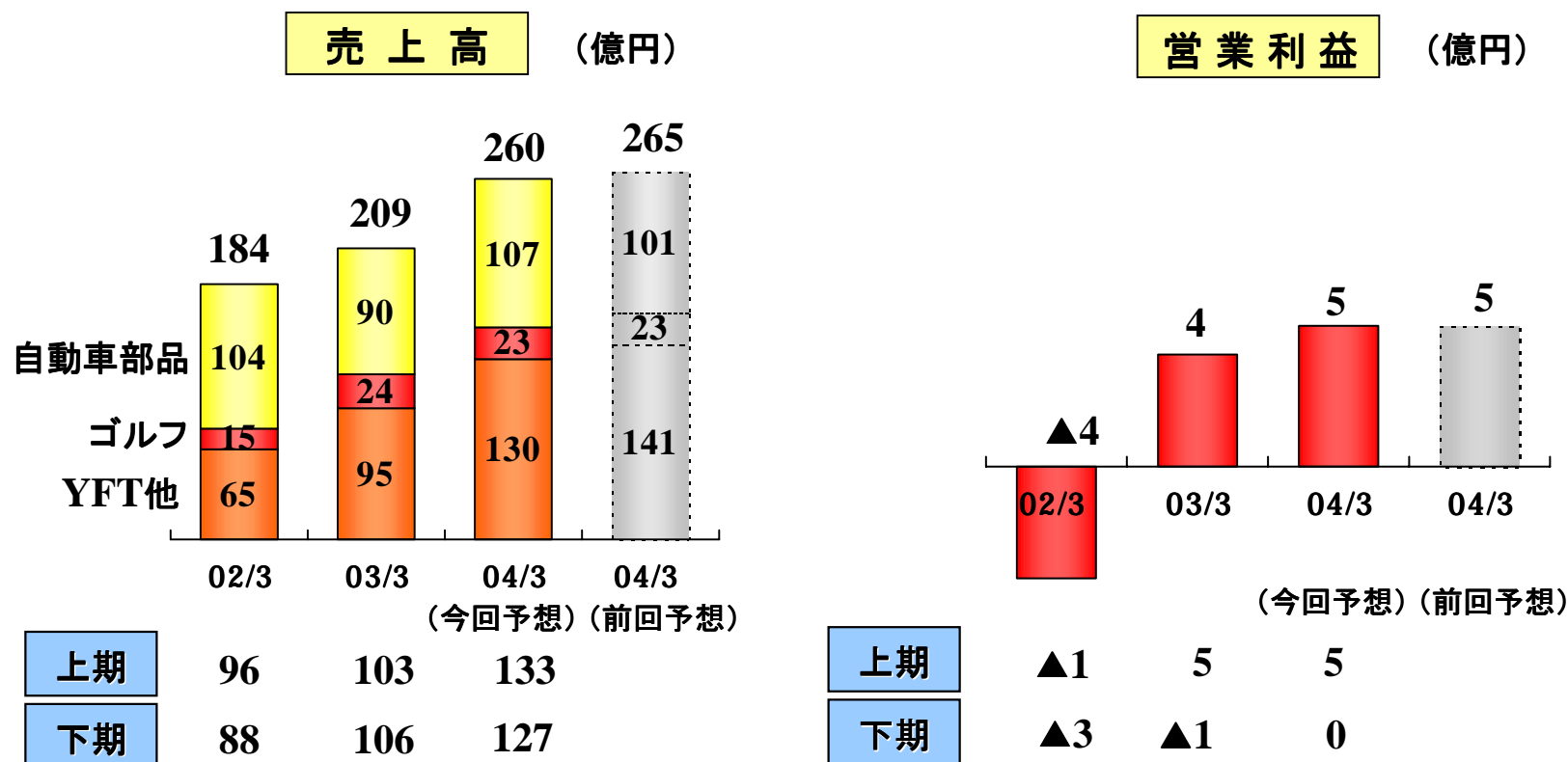
上期	▲8	▲8	▲5
下期	▲9	▲3	▲5

その他事業



■3Qの状況

- ・自動車用内装部品、携帯電話用Mg部品は好調持続
- ・ゴルフは新商品販売時期変更（12月→1月）により、計画未達
- ・3Q損益は、自動車部品、YFTは計画に対し増益、ゴルフは減収に伴い減益

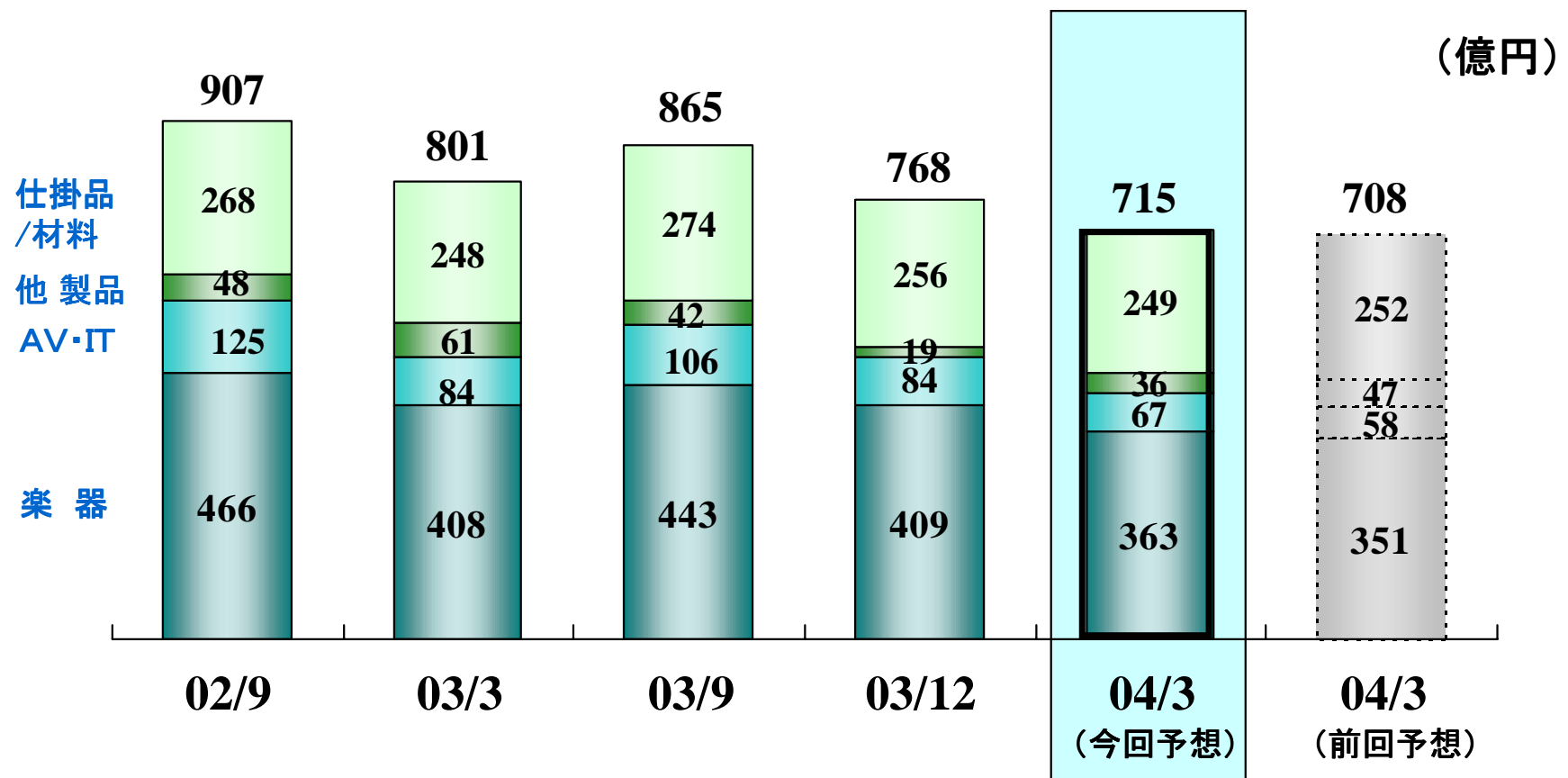


棚卸資産



➤ 3Q末在庫高は、計画比微増

➤ 期末在庫高は中間決算発表での前回予想レベルまで圧縮する計画

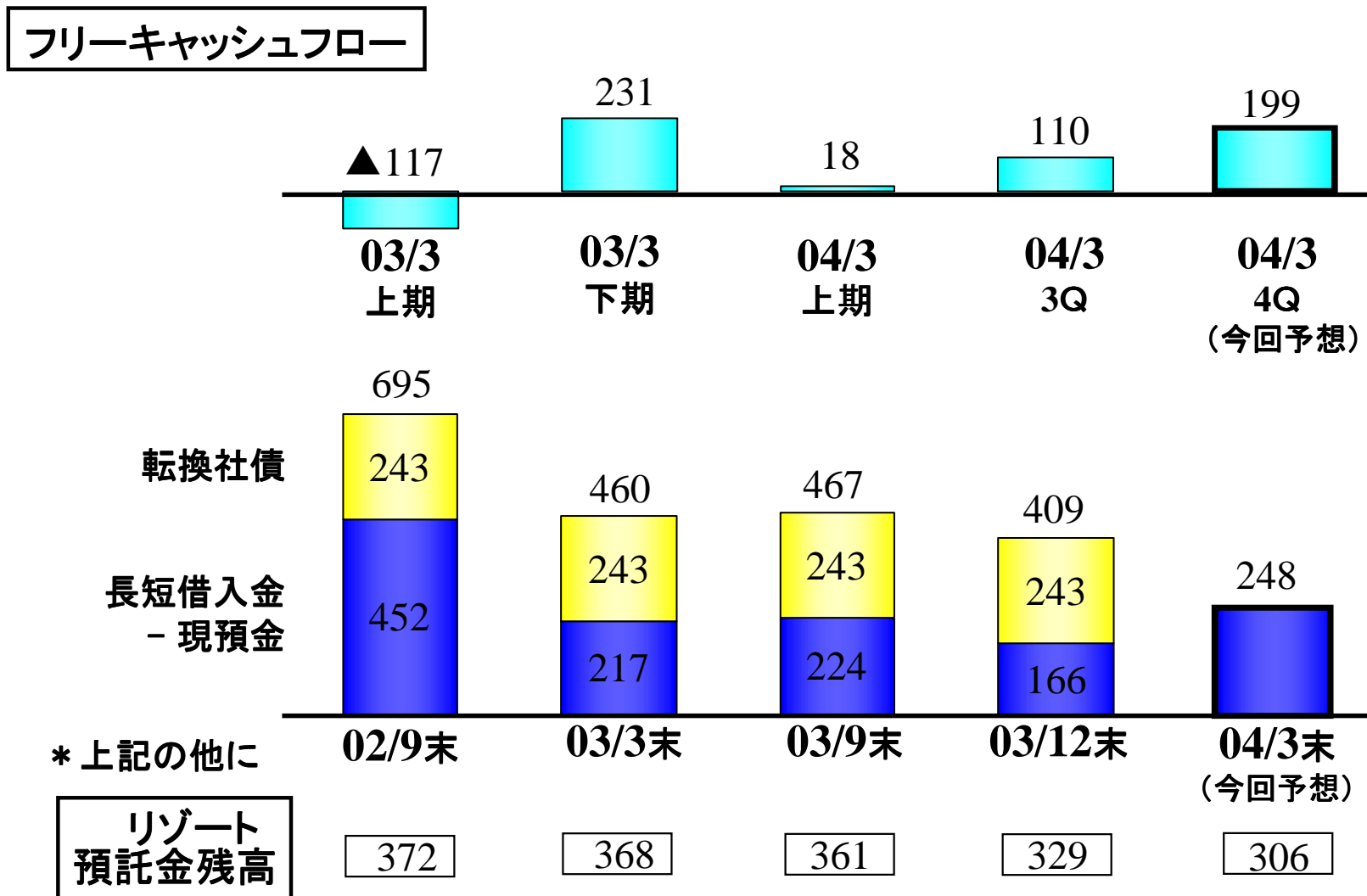


実質有利子負債

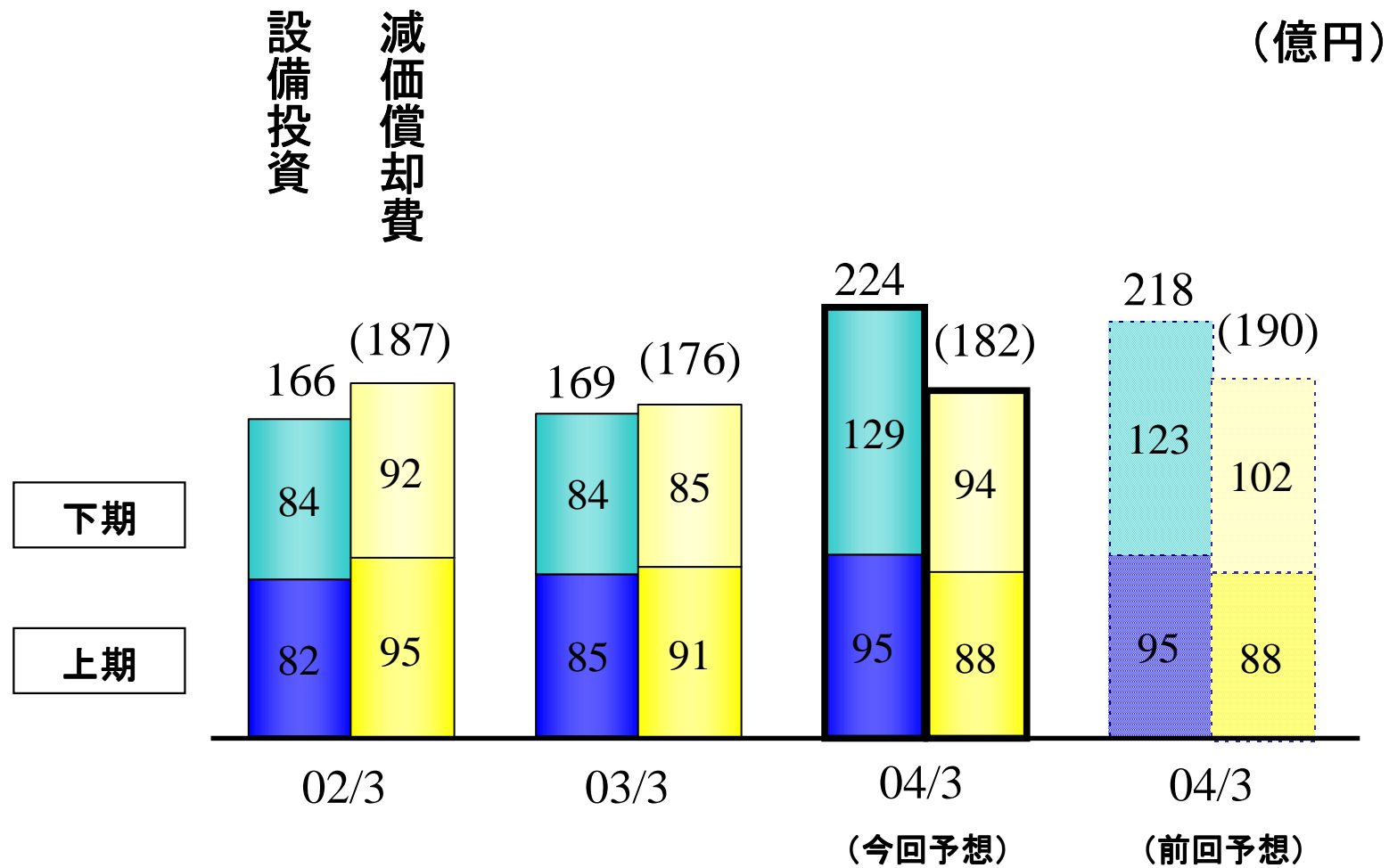


▶下期でリゾート預託金償還約55億円とCBの償還

(億円)



設備投資・減価償却費



予想貸借対照表



(億円)

	02/9末	03/3末	03/9末	03/12末	04/3末
現預金	403	445	442	460	264
売上債権	814	791	886	1,001	814
棚卸資産	907	801	865	768	715
他流動資産	153	174	175	191	168
固定資産	2,961	2,916	2,996	3,015	3,078
資産計	5,238	5,127	5,364	5,435	5,039
仕入債務	425	395	425	400	421
借入金	855	661	666	626	512
転換社債	243	243	243	243	0
他負債	1,655	1,683	1,604	1,568	1,525
資本計	2,060	2,145	2,426	2,598	2,581
負債・資本計	5,238	5,127	5,364	5,435	5,039

* 他負債に少数株主持分を含む

この資料の中で、将来の見通しに関する数値につきましては、ヤマハ及びヤマハグループ各社の現時点での入手可能な情報に基いており、この中にはリスクや不確定な要因も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、米ドル、ユーロを中心とする為替動向等により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があります。